

ABSTRACT

このブラシレスモータの静止部は、コイルパターンを含む板状の電機子と、中心軸を囲む板状の磁性部材とを含む。磁性部材は、電機子の上面に接触している。また、このブラシレスモータの回転部は、電機子の上面に対向するマグネットを含む。このブラシレスモータでは、マグネットと電機子との間に生じる磁束が、磁性部材より径方向外側へ漏れにくい。また、磁性部材の外周部は、マグネットの外周面およびコイルパターンより、径方向外側に配置されている。このため、磁性部材自体への磁束の吸収も抑制される。その結果、ブラシレスモータの駆動効率が高められる。(図1)

Fig. 1